# 住んでいる地域について知ろう



古い住宅が集まっている・・・ 火事が起こったときに 火の回りが早そうだね・・・



大阪府は古い木造の建物が密集していて 道路が狭く公園が少ない地域がある



<u>地震や火事のときに大規模な火災になる危険性が高く</u> 避難しにくい市街地(密集市街地)

#### 東大阪市の主な取組み

- ○防災道路を整備する
- ○古くなった木造賃貸住宅の建て替え・解体の推進



#### 古くなった建物解体





駐車場へ

#### 道路拡幅





整備前

整備後

東大阪市では、上記のような取り組みを推進しています。 定の要件を満たせば除却に必要な費用の一部の補助を 行っています。



# 安全な避難ルートを確認!

住まい周辺の危険な道を地域で把握できていますか? チェックしてみましょう!

#### ポイント①狭い道路







道路が狭く、古い木造の建物が密集していると・・・ 地震による崩壊や火災の危険性が!!

ポイント①・②のようなエリアがある場合には、 避難時は避けてまず広い道路・空地へ

#### そのほかにも・・・

ブロック塀等の倒壊の危険 大阪府北部地震(平成30年6月)

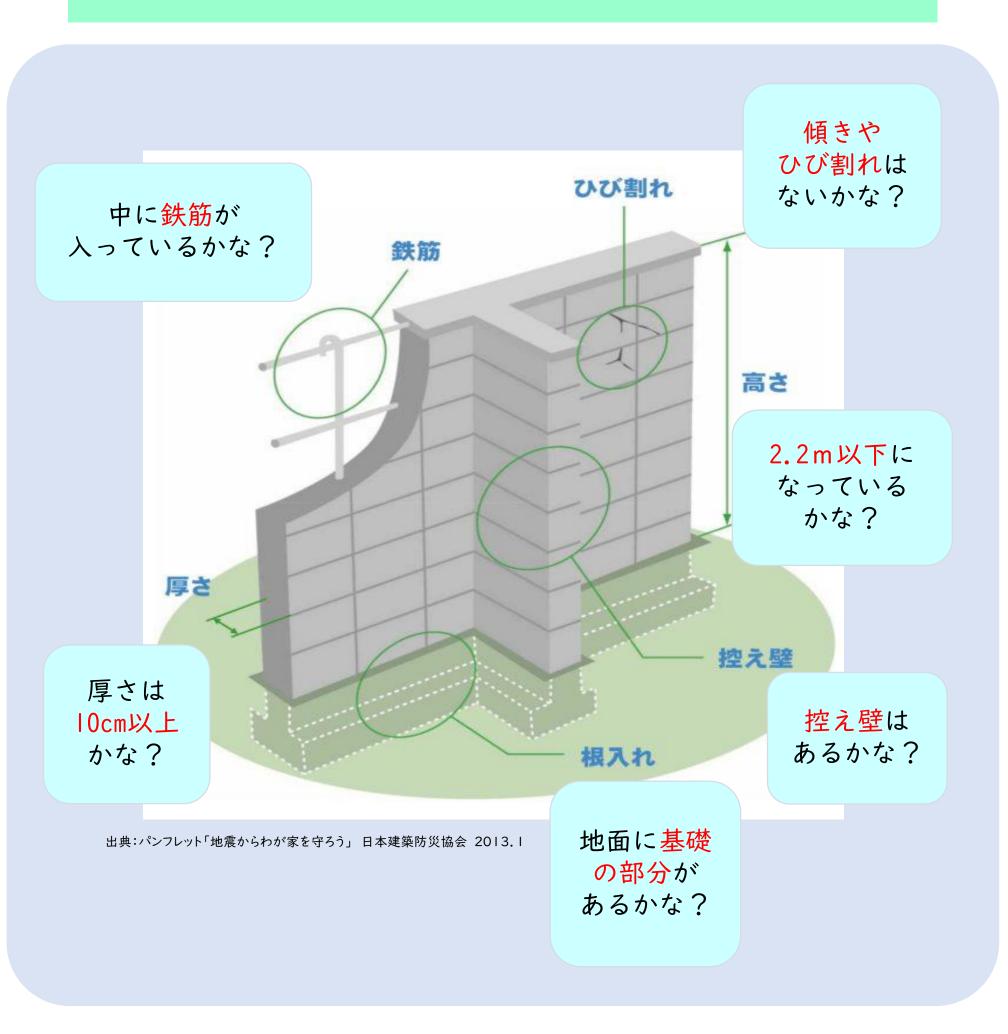
避難や救助の妨げになることもある!

ブロック塀の所有者の方は 危険な状態で放置せずに 日頃より安全点検を行うことが必要!



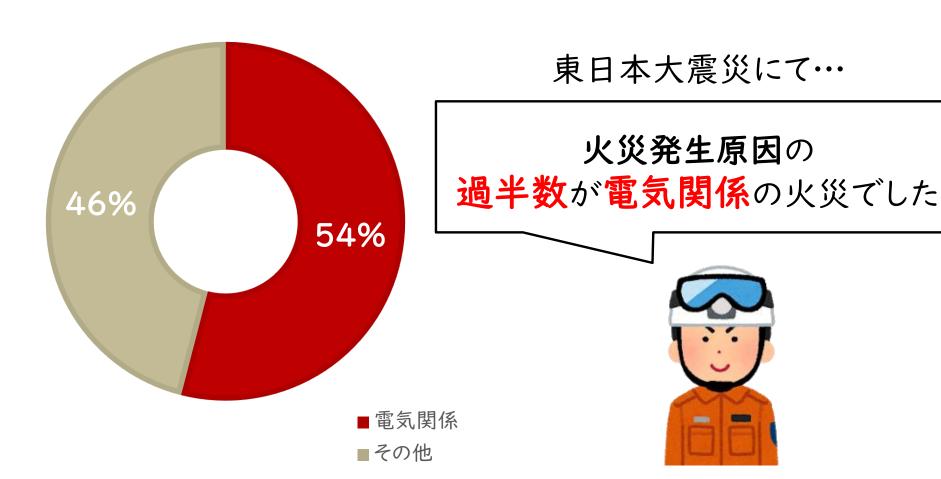
### 危険なコンクリートブロック塀の安全確保

# 身近にあるブロック塀は安全?



命を守る6つのポイントをチェックしてみよう!

# あなたの家はだいじょうぶ?



東日本大震災における火災の発生原因

## 大切な人を守るため、 電気火災対策を行いましょう!



火災の様子(東日本大震災)



火災の様子(東日本大震災) <sub>出典 消防庁</sub>

# 一人ひとりができる電気火災対策

#### 電気火災とは…

地震の揺れに伴う<u>電気機器</u>からの出火や、 停電が復旧したときに発生する火災。



電気火災の危険もあるのね…どんな対策ができるのかしら?

事例を見ながら 一緒に考えましょう!!



### 地震時の電気火災発生の事例①

<u>使用中の電熱</u> 器具等が転倒



周辺の紙類に 着火



火災発生

☆可燃物を近くに置かない ☆住宅用消火器等を設置する ☆電熱器具やストーブ等の暖房機器周辺を整理整頓



#### ▲電気火災対策とあわせて停電時の対策も大切です!!

- ◎生命の維持に直結するような医療用機器を設置している場合、 停電時に対処できるバッテリーなどを備えましょう。
- ◎夜間の照明確保のために、停電時に作動する足元灯や懐中電灯などの照明器具を常備しましょう。

### 一人ひとりができる電気火災対策

#### 地震時の電気火災発生の事例②

地震で家具 が転倒し、 電気コード が下敷きに なり損傷

<u>ブレーカー</u> をそのまま にして避難 通電の瞬間 コードが ショート

周辺の紙類 に着火

火災を防ぐために

はどうしたら良 かったのかな?



☆可燃物を近くに置かない ☆住宅用消火器等を設置する ☆感震ブレーカーを設置する

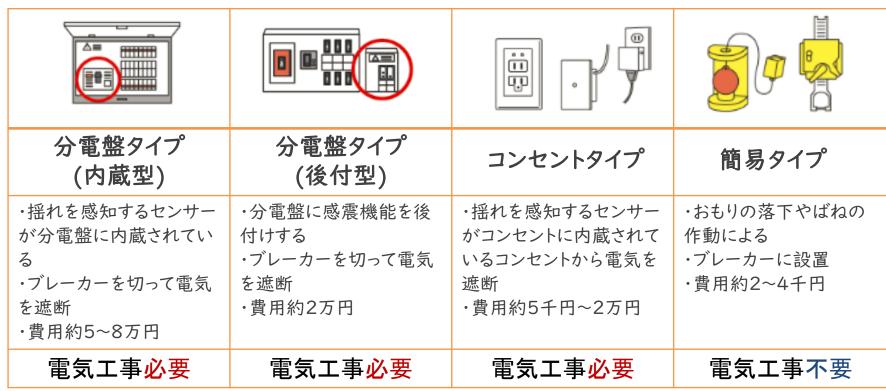
☆停電復旧時の火災に備えて、避難する場合にはブレーカーを落とす



地震発生時に設定値以上の揺れを感知したときに、 ブレーカーやコンセントなどの電気を自動的に止める器具



主な感震ブレーカーの種類



✓感震ブレーカーの詳しい情報はこちらからチェック!



### 一人ひとりができる電気火災対策

そのスイッチ本当に押していい??

### 電化製品の利用再開時にチェック☑

□機器に破損はないですか?









電化製品やそのコードなど

□近くに燃えやすいものはないですか?





紙類、布類や油など

地震の揺れにより散ら ばっているかも!

利用再開後もしばらくチェック!!

□電化製品に煙やにおいなどの異常がないですか??



私の家は木造住宅密集地域にあるの。 出火したら延焼しやすいわよね?





延焼しやすいですね。

電気火災対策が特に重要な地域です。 出火してしまったら住民の方が 初期消火を行うことも大切です。 防災訓練などで対応の仕方を習いましょう。